

Cisco 3600 シリーズ ルータでの非同期回線の番号設定

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[非同期回線の番号](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco 3600 シリーズ ルータにおける非同期回線の番号設定の方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの説明は、特定のソフトウェアのバージョンに制限されるものではありません。また、次のハードウェア プラットフォームに基づいています。

- Cisco 3600 シリーズ ルータ

このマニュアルの情報は、特定のラボ環境に置かれたデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。実稼動中のネットワークで作業をしている場合、実際にコマンドを使用する前に、その潜在的な影響について理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

非同期回線の番号

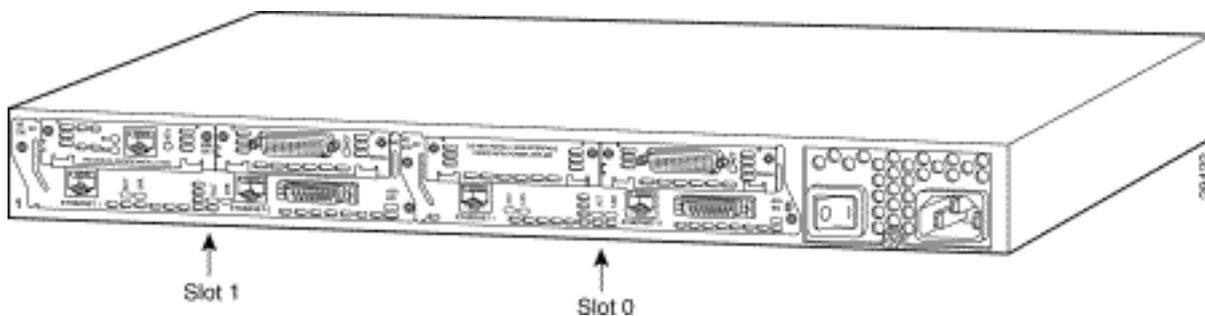
Cisco 3600プラットフォームでは、非同期回線はリニア方式で番号付けされません。これらのルータのモジュラ設計により、各スロットには固定回線範囲があり、各スロットには32の回線番号が割り当てられます。つまり、他のスロットから非同期回線を追加または削除しても、設定は変更されません。次の表では、Cisco 3600 ルータのプラットフォームでスロット単位の予約されている回線番号を示します。

スロット	Platform	予約済み回線番号
0	3620/3640	1 ~ 32
1	3620/3640/3660	33 ~ 64
0	3640/3660	65 ~ 96
3	3640/3660	97 ~ 128
4	3660	129 ~ 160
5	3660	161 ~ 192
6	3660	193 ~ 224

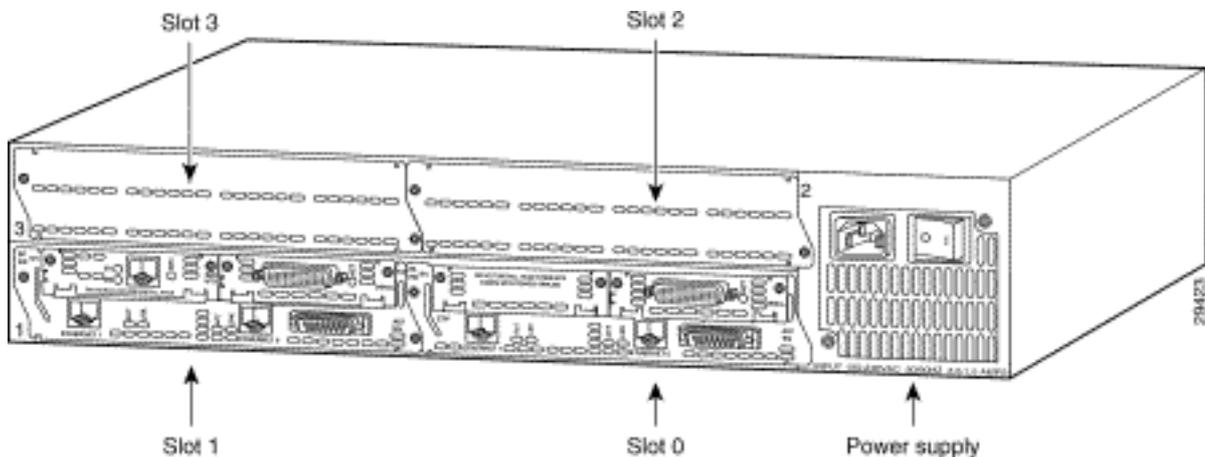
注：スロット0は、Cisco 3660のマザーボード用に予約されています。このスロットはネットワークモジュールを保持できません。したがって、Cisco 3660の回線番号は33から始まり、Cisco 3600ファミリ全体のスロット1に関連付けられた番号に対応します。設定例については、『[3600](#)』の製品サポートページを参照してください。

次の図では、Cisco 3620、3640、および 3660 のルータについて、スロットの位置が表示されています。

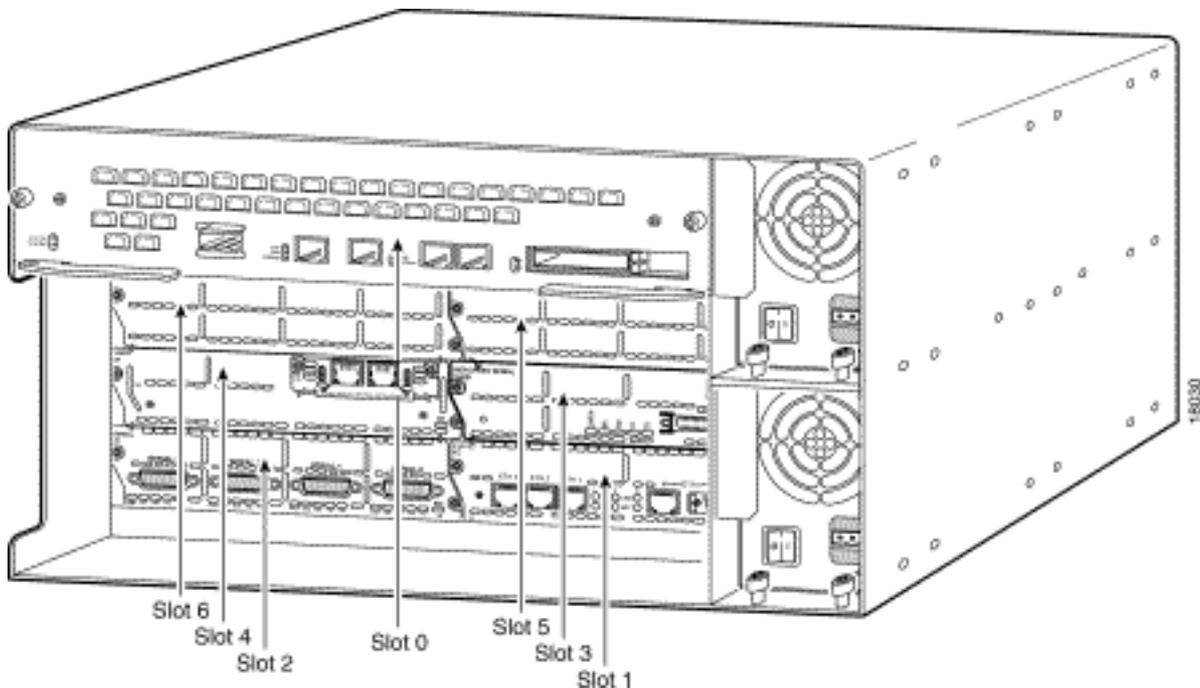
Cisco 3620



Cisco 3640



Cisco 3660



非同期ポートを持つモジュールの密度は異なります(4、16、24など)。複数の回線範囲を持つネットワークモジュールを組み合わせて、番号にギャップがある場合があります。すべての非同期回線で同じ機能が必要な場合は、すべての回線範囲で設定を複製する必要があります。グループ非同期インターフェイスで**group-range**コマンドなどの回線範囲コマンドを使用する場合は、注意が必要です。このコマンドでは、不連続な範囲設定は許可されません。したがって、グループ非同期(Group-Async)インターフェイスが個別の回線範囲を参照するように、個別のグループ非同期インターフェイスが必要です。

次に、ハードウェアの設定例を示します。

```
Chassis: Cisco 3660
```

```
Slot 1: NM-4A/S (4 Port Sync/Async Serial Network Module)
```

```
Slot 2: NM-4A/S (4 Port Sync/Async Serial Network Module)
```

```
Slot 3: Empty
```

```
Slot 4: NM-32A (32 Port Async Network Module)
```

```
Slot 5: Empty
```

```
Slot 6: Empty
```

ルーターが起動した後、デフォルトの回線範囲は次のとおりです。

```
c3660#show running-config | begin line con 0
.....
line con 0
  transport input none
line 33 36
line 65 68
line 129 160
line aux 0
line vty 0 4
  login
!
```

end

この設定では、モジュールは再配置されています。

Slot 1: NM-32A (32 Port Async Network Module)

Slot 2: NM-4A/S (4 Port Sync/Async Serial Network Module)

Slot 3: Empty

Slot 4: Empty

Slot 5: Empty

Slot 6: NM-4A/S (4 Port Sync/Async Serial Network Module)

モジュールが再配置されると、デフォルトの回線範囲は次のようになります。

```
c3660#show running-config | begin line con 0
```

```
line con 0
  transport input none
line 33 68
line 193 196
line aux 0
line vty 0 4
  login
!
```

end

注：この設定では、スロット1のNM-32Aモジュールの32ポート密度はライン番号付けのギャップを残さないため、ライン範囲は2つしかありません。

[関連情報](#)

- [ルータ - 製品に関するサポートページ](#)
- [非同期シリアルおよびモデム - テクノロジーに関するサポートページ](#)
- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)